



アーキテクチャ図

データエスクロー環境リファレンスアーキテクチャ



データエスクロー環境リファレンスアーキテクチャ: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

データエスクロー環境 i

データエスクロー環境リファレンスアーキテクチャ 1

詳細情報 2

図の履歴 3

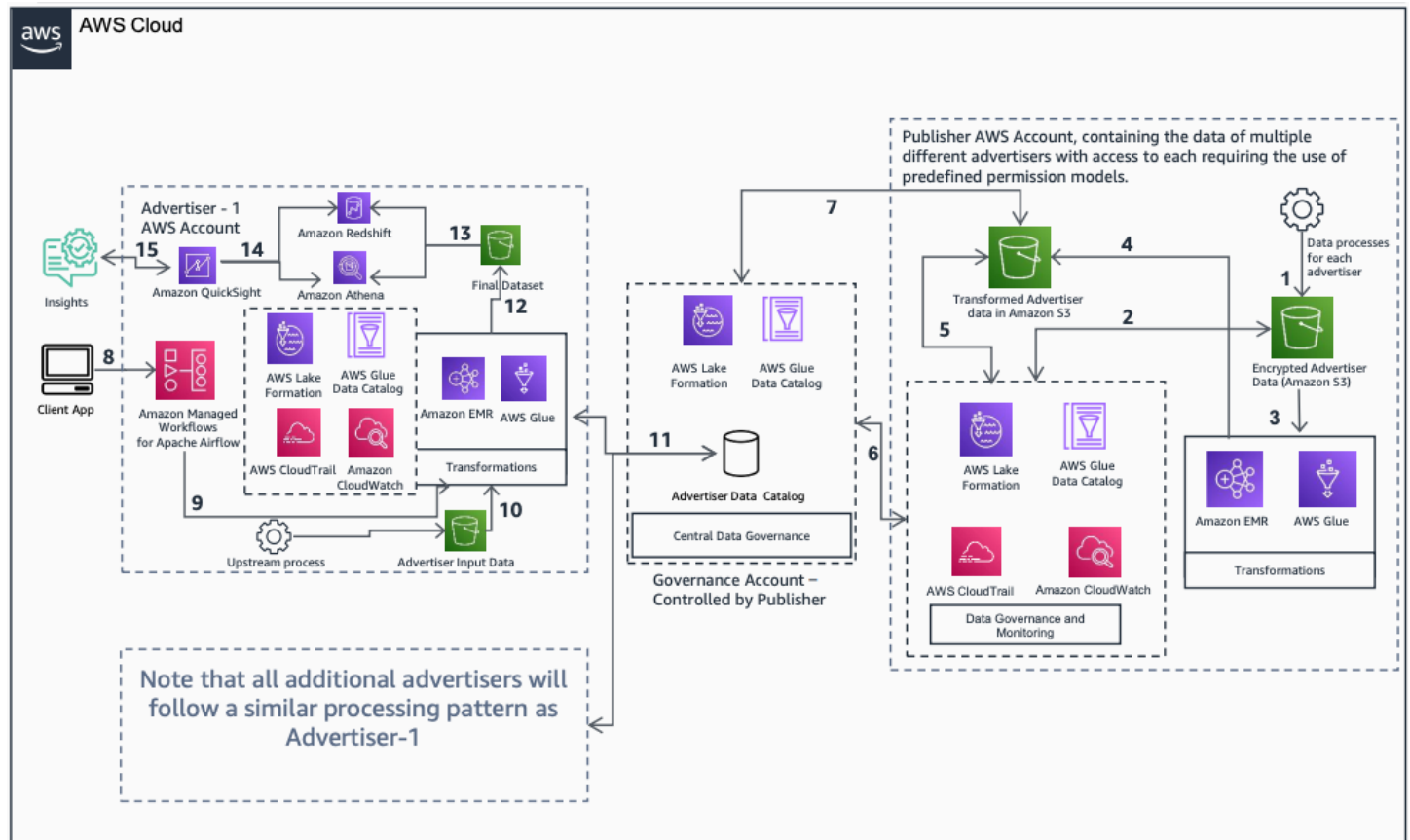
..... iv

データエスクロー環境リファレンスアーキテクチャ

公開日: 2022 年 5 月 13 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャは、データエスクロー環境を構築する方法を示しています。パブリッシャーとアドバイザー間でデータを安全に保存、共有、アクセスできます。

データエスクロー環境リファレンスアーキテクチャ



1. パブリッシャーアカウントは、各アドバイザーに固有のデータを Amazon S3 オブジェクトストレージに保存します。
2. 変換された Amazon S3 オブジェクトストレージ内の変換されたデータストア。
3. データは、Amazon EMR や Glue AWS などのサービスを使用して変換プロセスを通過します。
4. ローカルガバナンスおよびモニタリングシステムは、これらの S3 バケットを管理およびカタログ化します。これは Glue AWS カタログ、Lake Formation、CloudTrail、CloudWatch を使用します。

5. ローカルガバナンスとモニタリングシステムは、変換された S3 バケットをカタログ化して管理します。
6. リソース共有は、中央ガバナンスアカウントと、アドバタイザーデータを保持するパブリッシャーアカウントの間で行われます。パブリッシャーは中央ガバナンスアカウントを制御します。
7. 中央ガバナンスアカウントは、パブリッシャーアカウントへのアクセスを提供します。パブリッシャーアカウントは、Amazon S3 オブジェクトを異なるアドバタイザーのアカウントに変換します。
8. アドバタイザークライアントアプリケーションは、パブリッシャーからのデータを統合するプロセスを開始します。
9. Amazon Managed Workflows for は、変換用の Airflow DAGs Apache Airflowを作成します。
- 10 変換プロセスは、アドバタイザーデータを含むローカル S3 バケットからデータを抽出します。
- 11 変換プロセスでは、パブリッシャーアカウントから関連データにアクセスできます。中央ガバナンスとメタデータアクセスレイヤーを使用します。
- 12 両方のアカウントから変換および結合されたデータは、最終的な S3 バケットに保存されます。
- 13 Amazon S3 データを Amazon Redshift にエクスポートするか、または Amazon Redshift Spectrum を使用して直接クエリします。
- 14 Amazon Quick Sight は、または Amazon Redshift Spectrum で作成されたテーブルにアクセスします。
- 15 アナリストはダッシュボードとインサイトにアクセスします。

詳細情報

詳細については、「」を参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)
- [Lake Formation 製品ページ](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 5 月 13 日

Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。